

さんむ景観通信

第13号

平成31年3月発行

さんむ景観通信では、市民の皆様に『景観』を知っていただき、『景観』への意識をより高めていただくため、景観に関する様々な取り組みやイベントについて発信しています。第13号では第13回景観ワイワイ広場の開催報告をします。



第13回景観ワイワイ広場「庭木の手入れ講座」～自宅のできる身近な景観づくり～

身近な所から取り組むことができる（自宅で行うことができる）景観づくりをテーマに、庭木の手入れ方法などを専門家から学びました。

本講座では、針葉樹（榎）と果樹（みかん・柿）を用意し、専門家による実演を交えた手入れ方法などに関する講座を行い、参加者の皆さんにも実際に実技体験をしていただきました。

- 日時 平成31年3月16日（土）
13時～15時
- 場所 さんぶの森交流センターあららぎ館
- 内容 実技講座、座学講座、アンケート
Q & A
- 講師 （一社）千葉県造園緑化協会
- 参加者 22名（市内21名、市外1名）



当日の開催の様子をご紹介します！



基本的な切り方などを学びます！



道具の使い方や知識も大事ですね！勉強になりました。



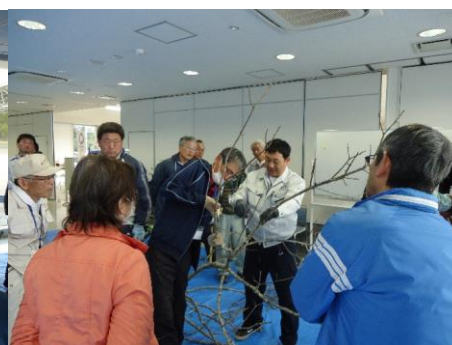
右が榎で左が果樹（みかん）です。



講師の先生の実演を交えた説明を熱心に聞かれています。



柿です。参加者の皆さんにも実技体験してもらいました。講師の先生が非常に丁寧に教えてくれましたね。



～参加者の皆さんの感想～

- ・まずは自宅の庭木をきれいにしたい。（基本的な切り方がわかったので。）
- ・自分の畑の一部に果樹が植えてあるので、本日勉強したことを是非実践で活かしたいと思います。
- ・大変参考になりました。ありがとうございました。
- ・大変丁寧に教えて頂きました。ありがとうございます。
- ・専門家の方の指導を受ける事ができてとても良かった。勉強になりました。また、是非参加したいです。
- ・講師の先生はとても優しく丁寧にありがたかったです。ありがとうございました。
- ・大変勉強になった。道具の大切さがよく分かった。これからきちんとやりたい。実技は良かった。本で見てもよく分からなかったことが講師の方の話で分かった。
- ・植物の生命、枝木の命、専門家に教えてもらった数々を理解することが出来たと思う。とても良かった。バス通りに面しているので景観も意識していきたいと思います。
- ・初めて聞くことばかりでとても参考になりました。これからもっと勉強していきたいと思います。
- ・大変良く分かりました。庭の手入れの参考になりました。ありがとうございました。
- ・大変参考になりましたので果樹の手入れをします。垣根造りにも励みます。
- ・とても分かりやすくポイントをおさえて教えて下さり良かった。今回はみかんを選びましたが、榎のやり方も教えてほしいと思いました。ありがとうございました。

皆さん非常に熱心に取り組んでいただきました。講師の先生に疑問点などを積極的に質問しており、講師の先生もやさしく丁寧に教えてくれました。今回の講座で実際に体験いただいたこと、学んでいただいたことを是非、日常の庭木の手入れ等で活かしていただきまして、景観づくりにご協力をいただければ幸いです。

景観づくり～誰でもできます～

景観づくりとは、景観に配慮した取り組みのことです。

家などを建てる際に、周辺のまちなみや自然と調和するように配慮したり、里山・谷津田の保全・再生活動や、まちの緑化・美化活動なども景観づくりの一つで、景観づくりは、自宅でも、誰にでもできます。

「景観づくりの視点」をヒントに、身近なことから始めてみませんか。



「景観づくりの視点」

身近に景観を感じる

- ・徒歩や自転車です市内を散策する
- ・高台や平野部からの眺めを楽しむ

など



自ら体験・実践する

- ・庭先の美化など、手入れをする。
- ・興味のある活動に参加する。

など



景観の状況を知る

- ・市内の景観資源を見て回る。
- ・良い景観、改善すべき景観を考える

など



取り組みの輪を広げる

- ・近所の人に声をかける
- ・より多くの活動やイベントに参加する

など

市では景観について考え、体験する場として「景観ワイワイ広場」を開催しています。第14回以降の景観ワイワイ広場も是非ご参加をご検討いただければ幸いです。

さんむ景観通信 第13号（平成31年3月発行）

発行者 山武市 都市建設部 都市整備課 （〒289-1392 山武市殿台 296 番地）

電話 0475-80-1191 / E-mail toshiseibi@city.sammu.lg.jp / ホームページ <http://www.city.sammu.lg.jp/>

